

広報

第531号

あくね

アクネ
うまいえ
自然だね

阿久根特産



国道3号線を一丸となって走る一区の選手

平成3年
4月号

阿久根路を快走
—九州選抜高校駅伝競走—



平成三年第一回定例市議会にあたり開会日の三月七日、新堀勝記市長は三年度の施政方針を発表しました。新堀市長は「誠実でぬくもりのある市政の運営」を基本理念として、「豊かな活力ある阿久根をつくる」と存じます。

市民の皆様方のより一層のご理解とご協力をいたくために、その施政方針の主旨を紹介いたします。

豊かな活力ある阿久根をつくる

私は市長就任以来、私の信条あります「誠実でぬくもりのある市政の運営」を基本理念として、「豊かな活力ある阿久根をつくる」ことを最大の目標に懸命の努力を傾注して参りましたが、今日までの議会をはじめ、市民皆様方の温かい御理解と御協力に対しまして深く感謝申しあげております。

わが阿久根市にとりまして、平成二年度は厳しい年であります。それは新幹線建設に係る並行在来線の取扱いの問題であり、阿久根市にとって極めて重大な問題として市民の関心も深く、それを代表して議会、経済団体とともに在来線存続を強く訴えましたところがありました。

しかしながら県は、JR並びに熊本県との協議において「本年月をかけ、財政負担の問題、駅の確保と地域住民へのサービス

開会に当たり、市政に対する所信を申し述べ、議会並びに市民の皆様の一層の御理解をいただき、市政推進に御協力を賜りたいと存じます。

私は市長就任以来、私の信条

あります「誠実でぬくもりのある市政の運営」を基本理念として、「豊かな活力ある阿久根をつくる」ことを最大の目標に懸命の努力を傾注して参りましたが、今日までの議会をはじめ、市民皆様方の温かい御理解と御協力に対しまして深く感謝申しあげております。

わが阿久根市にとりまして、平成二年度は厳しい年であります。それは新幹線建設に係る並行在来線の取扱いの問題であり、阿久根市にとって極めて重大な問題として市民の関心も深く、それを代表して議会、経済団体とともに在来線存続を強く訴えましたところがありました。

しかしながら県は、JR並びに熊本県との協議において「本年月をかけ、財政負担の問題、駅の確保と地域住民へのサービス

施政方針

ス向上策等多くの課題が残されており、住民の生活路線としての重要な位置づけが更に鮮明になるよう最大の努力を続けなければならぬ問題であるとの認識を強くさせられます。

更に阿久根市の振興方策について道路の整備、産業振興と活性化に向けて、知事が言及しておられる事の具現のために強力な運動の展開が必要であり、常に厳しい選択ではあるが新幹線の本格着工を実現するためには内々八代間については第三セクターによる運営によって地域住民の足を確保する」ということで、知事はJR九州からの経営分離を決意され、地元の要望を十分勘案し、レールを残すことをとし、県が中心となつて第二セクターによる運営を明確にされたところがありました。

その結果、昨年末新幹線鹿児島ルートの本格着工が決定されたことは御承知のとおりであります。

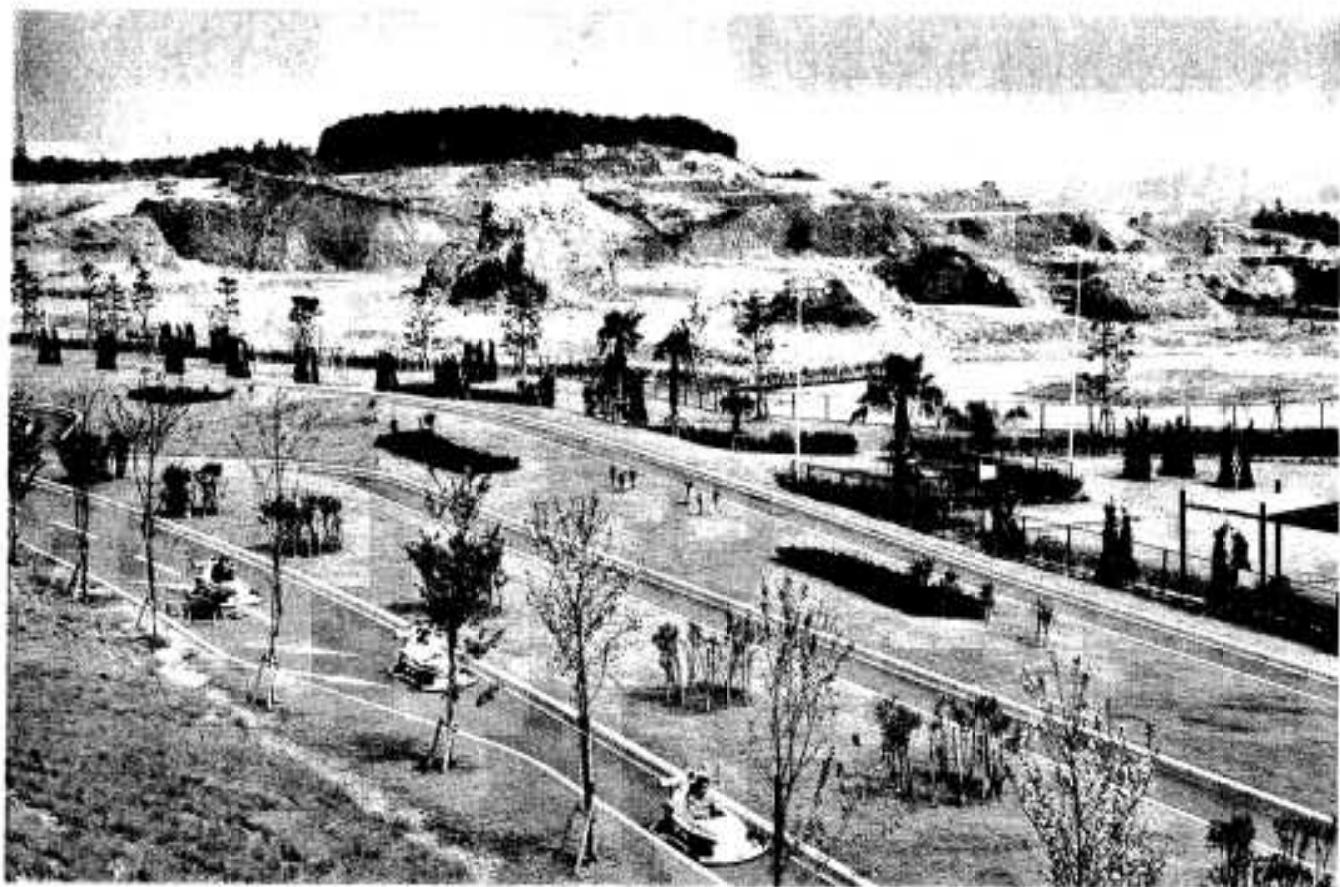
このことに関しては、この重大的な時の市政担当者として現状を冷静に判断し、阿久根市の将来に大きな影響を受けることのないよう、私の全てを傾注して決断すべきであるとの認識に立ちました。

阿久根市の振興計画については、先に策定いたしました過疎活性化計画と、現在作業を進めています。

阿久根市の振興計画が大きな柱であります。県の総合計画あるいは本市が現在進めております総合開発計画が二本

の大きな柱であります。県の総合計画あるいは本市が現在進めておりますウォーターフロン

ト構造の基本計画の策定等整合



市民の憩の場として完成が待ち望まれる番所丘公園

「アクネうまいネ自然だネセンター」の建設促進 「シルバー人材センター」の設置

性を闇る必要があり、そのうえで今後十年間を目途とし、長期的展望に立った振興計画を六月までに樹立して参ります。

て参りたいと考えます。

基本計画策定に着手いたしましたが、その成案を得て具体的な計画を立て、大島再開発につきましては年次的に実施して参ります。

企業誘致につきましては、明
性雇用型の企業誘致を図るべく
用地の確保を始め、積極的な対
策を進めて参ります。

次に、高齢化対策について申しあげます。

は、平成二年度番所丘公園の一部を供用いたしましたが、ゴーラート、電気自動車等の利用者が予想を上回り、施設の整備促

との認識に立ち、新たな事業を推進して参りますが、その一つがシルバー人材センターの設置であります。

るべく引き続き事業推進に努め、市民の憩いと安らぎの場としての整備を図って参ります。

働くことを通じて社会参加と生き甲斐を求める高齢者の意欲を増大し、その目的とする地域住民の日常生活に密着した臨時的、民間的な就業の機会を創出する。

（作成）開始する予定です。
ゴルフ場建設につきましては、現在用地買収に着手されておりますが、その実現に向けて市といたしましても積極的に協力を致して参ります。

より地域社会に貢献し、高齢者の福祉の増進に資し、もつて活力ある地域社会づくりを目指した活動を展開しようとするものである。

今後更に議会並びに市民各界の御協力をいただき、事業費予算算拵拡大と一年でも早い完成を目指して積極的な運動を展開し

が、本市の恵まれた海岸線の活用による観光開発のため、平成二年度ウォーターフロント開発

広く市民の御理解をいただき、この事業が健全かつ着実に発展し、高年齢者の生活がより充実のあります。

社団法人シルバー人材センター設立総会



市シルバー人材センターの設立総会が3月26日、国民宿舎あくねで開かれ、4月1日からオープン。高齢の方々の短期的な仕事を通じて自らの能力、経験を活用し、生きがいと健康づくりが大きな目的。入会員は4月1日現在で172人。事務所は市老人福祉センター内

☎ 734489

し、生き甲斐のあるものとなることを願うものであります。

次に、平成二年度の予算編成の大綱について申しあげます。

本市の財政規模は年々増大の傾向にありますが、財政力指数を見る限りにおいては、平成元年度が〇・二四八、平成二年度で〇・二三九と三割にも満たない脆弱な財政力と言わざるを得ない状況にあります。

このような財政事情の中で、増大する行政需要を充足するためには、より一層の計画的かつ効率的な財政運営が望まれるところであります。したがいまして、当初予算編成に当たりましては、積極的な財源確保と経費節減、合理化を図り、過疎地域活性化計画の実施計画を基本とし、市政懇談会等の意見も尊重しながら事業の重要性や長期的展望にたつた財政負担にも配慮

し、積極的な予算編成をいたしました。

その結果、平成二年度の当初予算は、一般会計一〇五億四六二万五千円で、前年当初に比較して九億二、三四七万四千円の増となり九・六パーセントの伸びとなります。

そのほか、特別会計予算五六億八八八万三千円を合わせると総額一六一億一、三五〇万八千円となります。

水道事業会計は、収益的支出二億九、四一九万八千円、資本的支出一億一、二三八万五千円となります。

一般会計の歳入のうち、市税は一四億七、八五六万五千円で歳入の一四・一パーセントで、市税を含めて自主財源は二八・二パーセントであります。

次に主な施策とその概要について申しあげます。

一方、近く完成します農村環境改善センターと既存の農林業振興センターを一体化した管理運営を図り、機能強化された施設として十分活用されるよう努めいたします。

畜産につきましては、いよいよ牛肉の輸入自由化を迎える中で、自由化に対応する足腰の強い畜産農家を育てるため、地域畜産活性化促進事業の推進、畜産導入資金の貸付けや経営資金の利子補給等を充実して参ります。

まず農林業の振興についてであります。今や我が国の農業をとりまく環境は米の自由化を求める日米農業交渉に代表される国際的な問題として最重要視

されておりますが、極めて厳しい状況にあるといわざるを得ません。

このような情勢の中で農業振興を図るには、農家が意欲を持

農村環境改善センターと

林業振興につきましては、森林資源の確保と林業経営の安定を図る施策として林道、作業道の整備、竹林改良事業、ひらたけ生産対策事業及び市有林造成事業等を引き続き実施し、森林組合との連携を密にし、事業推進を図って参ります。

国土調査事業につきましては、

つて経営に取り組む基盤の整備が第一であり、そのための政策推進に当たっては農協等関係団体との連携を図りながら構造改善事業による農業基盤の整備、農業近代化施設の整備、県が設置する農業後継者対策の基金造成への協力と活用、農業振興対策と土づくり運動の展開等、きめ細かに推進する必要があります。

一方、近く完成します農村環境改善センターと既存の農林業振興センターを一体化した管理運営を図り、機能強化された施設として十分活用されるよう努めいたします。

畜産につきましては、いよいよ牛肉の輸入自由化を迎える中で、自由化に対応する足腰の強い畜産農家を育てるため、地域畜産活性化促進事業の推進、畜産導入資金の貸付けや経営資金の利子補給等を充実して参ります。

畜産につきましては、いよいよ牛肉の輸入自由化を迎える中で、自由化に対応する足腰の強い畜産農家を育てるため、地域畜産活性化促進事業の推進、畜産導入資金の貸付けや経営資金の利子補給等を充実して参ります。

畜産につきましては、いよいよ牛肉の輸入自由化を迎える中で、自由化に対応する足腰の強い畜産農家を育てるため、地域畜産活性化促進事業の推進、畜産導入資金の貸付けや経営資金の利子補給等を充実して参ります。



阿久根大島のシンボル「鹿」にエサをプレゼントする市観光協会の皆さん

山下、西目、大川地区の一部
三平方キロメートルを実施して
参りますが、全体の進捗率は

六八・二五パーセントであります。

増殖造成事業と栽培センターで 種苗生産の確保と放流事業を促進

水産業について申し上げます。

本市の基幹産業である水産業は、生産コストの高騰等たいへん厳しい環境にありますが、漁業協同組合の理解と協力で引き続き各種魚礁の投入、増殖造成事業の推進と併せ栽培センターの機能を十分活用し、種苗生産の確保と放流事業を促進し、漁民が安心できる漁業基地としての漁港、港湾の整備に力を注いで参ります。

次に商工振興につきましては、商工業経営指導の強化により経営の安定と商店街の活性化など関係団体との連携を密にしながら、他の産業振興策も併せて商店街の活性化を図つて参ります。

また、引き続き西友との業務提携を進め、商品開発技術、消費市場におけるイメージ形成と流通体系の整備等の方策を推進して参ります。

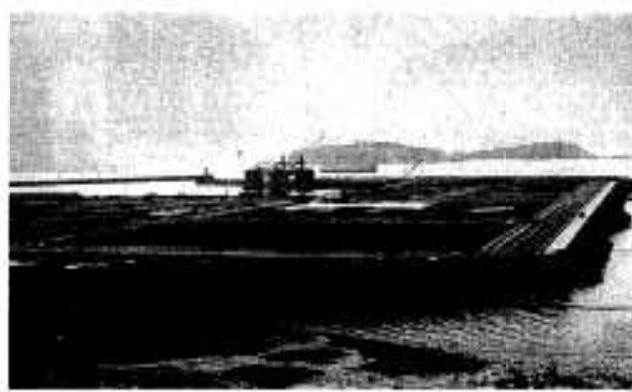
市観光協会が管理運営 阿久根大島の観光活性化を

観光につきましては、昭和二年から三四年間にわたりて大島公園における観光事業を営んできた南国交通株式会社の施設を市が買収し、本年度からその施設を市観光協会に委託して夏場の観光の活性化を図つて参ります。

また、本市の恵まれた豊かな海岸線を生かした振興策を立てるために、現在ウォーターフロント計画の策定をいたしており、今後この計画を基に新たな観光地づくりを進めて参ります。



整備が進む
阿久根漁港



完成した

市農村環境改善センター

県道阿久根東郷線

改良が望まれる
県道阿久根東郷線

概略路線予備調査を実施

土木事業関係について申しあげます。

道路は、産業、文化、経済活動の活性化、市民生活の利便性の向上を図る最も重要な施策の一つであり、市民の行政に対する要望が最も強い事業でありますので、引き続き各種事業を導入して整備を行い、併せて交通安全施設の整備も進めて参ります。

また、失業対策事業は最終事業年度を迎えたが、平成二年から設置しました道路維持作業班の充実、道路清掃謝金の改善等、市道管理体制を更に充実して参ります。

都市計画事業では、湖土地区画整理事業が順調に進捗し、本年度は宅地造成、道路整備、建

物の移転等のほか、引き続き市営住宅も建設いたします。

一方、街路事業として県道阿久根東郷線概略路線予備調査を実施し、国道三号への取付け等検討を進めて参ります。

次に民生関係について申しあげます。

市民の保健対策として各種事業を実施して参りますが、新たに市民病院等の御協力をいただきたい

き、保健センター等においてねたきりになるおそれのある高齢者を対象に「機能回復訓練」を実施します。

一方、生活環境面では、家庭の生ゴミ対策として処理器購入補助事業を継続し、市民の塵芥処理に対する意識を高め、ゴミの減量対策に取組んで参ります。



大型体育館建設予定地（手前が野球場）

「在宅ねたきり等介護手当」や 「百歳到達者への祝金」制度を創設

福祉関係では、新規事業として「在宅ねたきり等介護手当の支給制度」並びに「敬老年金の増額改定と百歳到達者への祝金支給制度」を創設し、更に在宅

福祉の充実、給食サービス等心の通ったきめ細かな福祉対策を進めて参ります。

また、民間で計画が進められております「デイサービスセン



「在宅ねたきり介護講習会」
本年度から介護手当を支給



ター」と「老人保健施設」の建設につきましても、その実現に向けて協力して参ります。

次に消防についてあります。機械器具の近代化、団員の確保と資質の向上に努めて参りますが、近代車社会の実態に伴い、

車両事故等大型災害に対処するため、消防組合による消防救助工作車の購入、防火水槽の設置、山下、折口分団の小型動力ポンプ付き積載車の購入等、更にその機動力を強化を図って参ります。

西目小学校の危険校舎改築

田代小学校のプール建設

次に教育について申しあげます。

まず学校教育についてあります。豊かな自然と郷土のもの良き伝統、風土の中で、人間性豊かでたくましく、しかも個性豊かな児童・生徒を育成し、

二世紀の郷土を拓く人材をつくることが、私たちに課せられた大きな使命であろうと信じます。

待望の「大型体育館」建設に着手

そのためには、豊かな教育環境の整備と地域に開かれた特色ある学校運営を推進することであります。

私は、そのような観点に立つて、引き続き重点施策の展開を図つて参りますが、本年度は指導計画書の改訂、新しい学習指導書に伴う備品等の充実と、引き続き英語指導助手の導入、西目

小学校の危険校舎改築、田代小学校のプール建設、大川中学校校舎の補修、阿久根中学校薬器購入等を図つて参ります。

社会教育では、成人学級はじめ、各学級の充実と公民館活

動の特色ある展開に努め、生涯学習の推進を図ることも、婦人会の健全育成にも努めて参ります。

また、第二食肉センターにつきましては、調査費を計上し、検討を始めて参ります。

国民宿舎についてあります。これまで施設設備の改善を図つて参りましたが、事業効果が顕著でありますので、更に充実するため、平成三年度も三階客室の改修と大浴場の改修等を実施するため、一般会計から一億円の繰入金を計上し、施設設備の整備充実を図り、利用者のニーズに対応すべく努力をいたして参ります。

最後に、事務改善と住民サービスについて申し上げます。電算システムにつきましては、二年度の財務会計システムの導入に続き、三年度は備品管理システムを導入して参ります。

以上、施政の方針につきまして所信を申し上げましたが、これら施策の実現に向けて市長以下職員が一体となって住民の負託に応え、市勢の発展のため地方自治の本旨を全うすべく最大の努力をいたす所存でござります。

何卒、議会を始め、市民皆様の御理解をいただき、積極的な御協力を賜りますようお頼み申しあげ、私の施政の方針といった



危険校舎改築が行われる西目小学校

のであります。企業誘致等水の需要がますます高まっておりますので、これに対応すべく水資源確保と、第五次拡張計画に向けて具体的な調査を進めて参ります。

食肉センターにつきましては、健全経営を堅持しつつ、今後の処理頭数の推移を見守りながら、施設の整備を図つて参ります。

また、第二食肉センターにつきましては、調査費を計上し、検討を始めて参ります。

國民宿舎についてあります。これまで施設設備の改善を図つて参りましたが、事業効果が顕著でありますので、更に充実するため、平成三年度も三階客室の改修と大浴場の改修等を実施するため、一般会計から一億円の繰入金を計上し、施設設備の整備充実を図り、利用者のニーズに対応すべく努力をいたして参ります。

最後に、事務改善と住民サービスについて申し上げます。電算システムにつきましては、二年度の財務会計システムの導入に続き、三年度は備品管理システムを導入して参ります。

市勢発展のために 最大の努力を 市民の皆様の 御理解と御協力を

社会体育では、市民の健康増進と気軽に楽しめるスポーツの振興を図るため、総合運動公園の整備を推進して参りましたが、本年度は体育館建設のための審議会の設置と基本設計を進めるところです。今年度は水泳教室を始め、各スポーツ教育の充実、婦人スポーツ活動推進事業、体育協会の育成事業等事業内容の充実にも努めています。

水道行政についてあります。一方、これまで市民から要望がありました。既存の時間帯の窓口開放についてですが、本年度は湖地区画整理事業に伴う配管布設事業が主なも

第1回定例市議会

老人介護手当支給条例など制定

一般会計当初予算は初の百億円突破

平成三年第一回定例市議会は三月七日から二十七日までの二十一日間の会期で開かれ、議案二十九件、認定一件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

このなかで、三年度の一般会計当初予算是二年度より九・六%の伸びとなり、初の百億円を突破する百五億四百六十二万五千円を計上しました。

その主な議案等と、一般会計予算の主な事業内容は次のとおりです。

- ▽市道路線の認定について
山下の池川坂線、倉津園地一
号線から3号線まで、赤瀬川の大辻志團地線など、五つの路線を市道に認定したもの。
- ▽阿久根市消防団員の定員、任期、給与、服務等に関する条例の一部改正
- 阿久根市消防団員の報酬及び費用弁償の額を引き上げたもの

- ▽市立高等学校等の月額七千四百円以内、高等専門学校等一万三千八百円以内、大学三万三千百円以内
- ▽阿久根市敬老年金支給条例の一部改正
- 敬老年金の額を引き上げ、満百歳の者に特別敬老金を支給するもの。

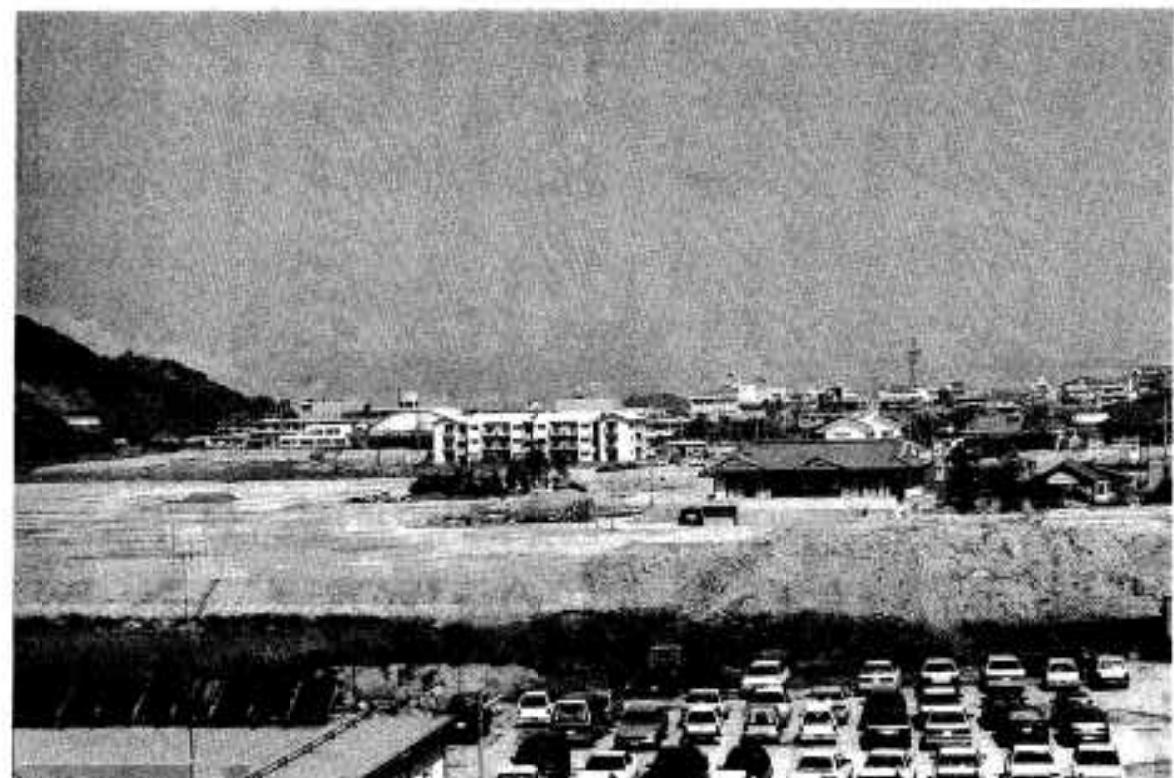
- ▽阿久根市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の制定
- 農村環境改善センターの供用を開始するため、本条例を制定しようとするもの。

- ▽阿久根市老人介護手当支給条例の制定について
ねたきり老人等の介護者を激励し、労をねぎらうとともに、ねたきり老人等の福祉の増進を図るため、本条例を制定したもの。
- ▽阿久根市奨学条例の一部改正
- 公立高等学校及び国公立大学等の授業料が、平成三年四月一の。

日から改定されることに伴い、それに見合う額に奨学金を改めるもの。

▽阿久根市敬老年金支給条例の一部改正

敬老年金の額を引き上げ、満百歳の者に特別敬老金を支給するもの。



整備が進む瀬戸内海地区土地区画整理
(中央の建物が新しく建設された市営住宅)

平成3年度 一般会計予算の主な事業内容 (単位:千円)

事業名	内 容 と 金 額	事業名	内 容 と 金 額
住民の健康対策	機能訓練事業 (送迎時車借上及び医師謝金他) 2,942 健康指導及び診査検診事業 (健診検査ほか) 58,325 救急医療対策事業 (在宅当番医師ほか) 10,613	商工観光振興対策事業	大島公園施設整備事業 (発電機設置工事、施設補修工事 白アリ駆除) 25,900 大島公園管理運営委託 (給水等業務、シカ管理、 緊急時対策) 6,070 国民宿舎施設整備事業 (総出金) 100,000 特産品開発及び新製品開発委託 5,000
高齢者対策事業	高齢者労働能力活用事業 (シルバー人材センター) 29,000 在宅わたりきり老人対策事業 (介護手当新設、巡回入浴委託 紙おむつ給付、短期保護、 給食サービス) 9,610 敬老金支給事業 (特別敬老年金の新設ほか) 5,484 高齢者就業機会開発事業 (失効引退者への業務委託) 8,224	事業	番所丘公園整備事業 (草スキー場、ローラースケート場 遊具広場ほか整備) 200,000
環境整備事業	生ごみ処理器購入補助 3,250 ウミガメ保護監視委託 (監視員2人) 446	道路整備事業	市道清掃委託事業 (委託延長40,936m) 19,040 市道新設改良事業ほか (筒田・桐野線ほか) 454,320 交通安全施設整備事業 (ロードミラー、ガードレール 警戒標識設置) 5,512
農林業	農業構造改善事業 (土地整備整備事業ほか) 169,331 農村総合整備モデル事業 (農道及び集落排水等整備) 111,419 農道及び作業道急坂鋪装事業 20,657 林道整備事業 (横ヶ倉線、仁床線、鷲首線) 60,490 団体營ため池等整備事業 (土砂崩壊防止事業 中尾地区) 8,080 農林業振興センター費 (農業栽培関係運営及び種苗研究 運営費) 26,985 営業事務負担金 (広域農道整備事業ほか) 52,818 団体営農道整備事業 (宮原、園田、桐野、下桑 地区) 35,350 国土調査事業 (3.0km) 57,795 ヒラタケ生産対策事業 1,500 良質竹材生産団地育成事業 3,895 森林総合整備事業 9,278 果樹產地緊急対策事業(施設整備) (キウイフルーツ雨除施設3ヶ所) 高接更新12ヶ所 富本半生) 5,620 土づくり推進事業 (展示は委託15ヶ所、深耕3ヶ所) 1,974 臨本中央地区は場整備地元 負担軽減補助金 25,000	都市計画及び住宅対策事業	土地区画整備事業 (湖地区土地区画整理) 930,469 都市下水路事業 (湖地区排水路整備) 45,200 街路事業 (3・5・8号大丸通見ヶ向 線道路改良) 41,700 県道阿久根東郷線概略線 子供調査委託 17,500 市営住宅建設事業 (3階建 3棟 18戸) 179,253
振興対策事業	消防施設整備事業 (40t槽) 3,864 小型動力ポンプ積載車ほか購入 (積載車2台、ポンプ1台) 6,000 救助工作車購入 30,000	教育施設等整備事業	西目小学校危険校舎改築事業ほか (西目小学校危険校舎改築 田代小学校プール新設) 80,585 スクールバス運行委託 (3台→4台) 7,584
水産業振興対策事業	漁港整備事業 (福本港、阿久根港、牛之浜港 関穴浦地区関連道、関穴浦港局 改、佐間港、大川港) 384,740 港湾整備事業 (黒之浜港62,880) 62,880	その他	「アクネうまいネ自然だネセンター」 基本構想策定委託(ふるさと創生基金) 及び食肉 センター立地調査委託 220,000 体育館基本設計委託 11,000 新総合情報通信システム整備事業 (平成3~4年度) 5,313 あくね「よかどし」学寮事業 (対象者 小学3年生~中学3年生 7泊8日) 50才組歓迎セレブレーション事業 1,000 市勢要覧作成 (2,000部) 5,800 外国青年招致事業 5,856 阿久根市誌復刻(1,000部) 5,000 ボンタンロードレース大会 4,000
水産業振興対策事業	魚礁設置及び兼いそ設置事業 (地元型増殖場造成事業ほか) 28,400 牛之浜漁港海岸保全事業 30,000 水産動物種苗生産費 (アカウニ、アワビ、ヒラメ ガザミ) 30,000		

大川中学校

生徒や父母ら大喜び

念願の体育館・プールが完成

完成了した体育館とプール(右上)

美しい郷土を守ろう
『一般廃棄物適正処理対策推進会』を設立

環境衛生大会

「私たちも、おたがいに努めます、住みよい環境をつくるため」などをスローガンに第二十三回市環境衛生大会が二月一日、市中央公民館で開かれました。

大会には、市内各区長や市老人クラブ連合会など約二百人が出席。浜崎雅大会会長あいさつ

あり組まれた梅田子ヨさんら三

個人と二团体を表彰。このあと

子どもたちからはもちろんのこと、地域住民の方々からも強く待ち望まれていた大川中学校の体育館とプールがこのほど完成し、三月十六日、同体育館で落成式がぎやかに開かれました。新体育館は、旧体育館と大川

がマット運動など披露。引き続き行われた祝賀会でも踊りがあるなど喜びにわいていました。

二面と、このほかにミーティング室や更衣室、ステージなどがある大型の立派な体育館。プールは建設費約三千四百万円、二十五mで五コースあります。

式には、新伊勢市長や生徒、父母などが出席。式のあとこのけら落としでは全校生徒による合唱やれいめい高校器械体操部がマット運動など披露。引き続き行われた祝賀会でも踊りがあるなど喜びにわいていました。

ていました。
表彰者は次のとおりです。

△個人の部

(敬称略)

●梅田チヨ(75)臨本馬場区。ゴミ収集場の清掃や付近の空き缶拾いなどの清掃活動に尽力。

●山下福蔵(80)一三橋夫(73)潟区の衛生指導員として十年間、周囲の環境美化の先頭に立って尽力。

●中村老人クラブ 牛之浜老人クラブ

花一ぱい運動など積極的に取り組み、環境美化に貢献。



大会では功労者を表彰

大牟田高が優勝

阿久根農高 健闘9位

阿久根市長旗九州高校駅伝

第一回阿久根市長旗九州選抜
高等学校駅伝競走大会が三月三
十一日、市陸上競技場を発着点
に七時半42・195mで、九州

各県から全国的に有名な大牟田
高校や小林高校など十五校が参
加して行われました。
当時は天候にも恵まれ、選手

2位を大きく引き離してゴールする大牟田高



市中央公民館での開会式

2区を力走する阿久根農高の竹中亮選手



大牟田高に市長旗とメダルを授与



全力を出しきって次の走者へ

第一回九州小学生選抜男子、
女子ソフトボール大会が三月三
十日、三十一の両日、市ソフト
ボール場などで開かれました。
大会には各县を代表する小学
校男子十六チーム、女子七チーム
が参加。当市からは阿久根小
学校は沖縄県の熱田エンゼルス
でしたが、二回戦で惜敗。優勝は
男子が鹿児島市の八幡少年団、
女子は阿久根市立第一小学校。
父母からの声援をうけながら熱戦
を展開していました。

らも気持ちよく阿久根路を快走
沿道には多くの駅伝ファンらが
つめかけ、選手に熱い声援を送
っていました。

成績は次のとおりです。

- ①大牟田②九州学院③小林④れ
いめい⑤鳥栖工業⑥西海学園⑦
鹿児島商工⑧鶴崎工業⑨阿久根
農⑩中津工業⑪白石⑫九州国際
大学付属⑬熊本工業⑭沖縄尚学
⑮鹿児島実業

父母らの声援に応えて熱戦展開 阿久根小は2回戦で惜敗 九州小学生選抜ソフトボール



開会式で選手宣誓する代表選手





(3)1211 内線 1214



式典では、ボランティア活動
入選者の表彰や福祉協力者への
感謝状贈呈などのあと同久根農
業高校の松永めぐみさんらが体
験発表を行いました。また、記
念講演では、元南日本新聞論説
委員の黒葛原謙氏が「変動する
社会とボランティア活動」と題
して話され、会場に訪れた多く
の人はうなずきながら聞いてい
ました。

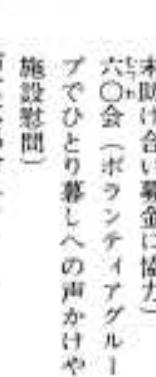


だれもが安心して暮せる福祉
のまちづくりを目的に、市社会
福祉協議会と市ボランティア活
動推進協議会の主催による第一
回市福祉のつどいが、二月三日、
市中央公民館等で開かれました。

このあと、園児や福祉施設の
入園者らによる芸能大会などが
にぎやかに行われ、一方、市民
体育館に設けられた「ふれあい
ひろば」では、車イスや手話体
験、バザーコーナーなどがあり、
多くの人が押し寄せ、福祉の輪
を広げていました。



感謝状贈呈などのあと同久根農
業高校の松永めぐみさんらが体
験発表を行いました。また、記
念講演では、元南日本新聞論説
委員の黒葛原謙氏が「変動する
社会とボランティア活動」と題
して話され、会場に訪れた多く
の人はうなずきながら聞いてい
ました。



安心して暮せるまちづくりを にぎわつた「福祉のつどい」

▽ 榎木めぐみ（高校の三年間、
福祉体験学習に積極的に参加）
▽ 福祉事業協力者
平真紀（九年間、小使いを誠
実助け合い募金に協力）
六〇会（ボランティアグル
ープでひとり暮らしへの声かけや
施設慰問）
市文化協会（チャリティーシ
ヨーを開催し益金を寄付）

野崎竜海くんが県内3番目の賞

第6回 県児童・生徒彫塑作品展

今年初めに開かれた県児童・生徒彫塑作品展
で、脇本小3年(現4年)の野崎竜海くんが
3番目の賞にあたる鹿児島市教育委員会賞を
受賞しました。

同展には県内から多くの作品が応募。野崎
くんの作品は「りゅうに乗ったぼく」と題して
粘土で作ったもので、大きな賞に学校関係
者らも大変喜んでいました。



将来の夢や決意を披露

大林区で二分の一成人式と立志式

大林区では3月3日、同区公民館で子ども
会主催の「二分の一成人式と立志式」が開か
れ、4人の児童・生徒を祝福しました。

式は住民ら約40人が出席。二分の一成人式
の主役は10歳を迎えた小学生4年生の2人と、
立志式は中学2年生の2人。主役たちはそれ
ぞれ将来の夢を発表したりして、決意を新た
にしていました。



毎年続く善意、合計110万円に、

市文化協会チャリティーショー

今年で五回目を迎えた市文化協会によるチャリティーショーが三月十日、市中央公民館で夜に開かれました。入場料は一人五百円。ショーやは昼夜二回行われ、観客コーラ



みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

スや民謡、各流派の踊りなど子どもからお年寄りまで出演。つめかけた多くの観客から盛んな拍手を浴びていました。今回のショーやの益金は、十万円で、社会的に恵まれない人たちのために使ってくださいと全てを市社会福祉協議会に寄付。これまでの同ショーやでの寄付を合わせると百十萬円になり、出演者や観客の善意が大きく役に立っています。



活動成果を発表 働く婦人の家まつり

第8回働く婦人の家まつりが3月1日、2日の両日にぎやかに開かれました。

働く婦人の家の講座で学んだ作品の展示室には、ひっさしに見学者が訪問。見事な工芸品等にビックリ。踊りなどが披露されたあと、医学博士の古江マチ子先生による「働く婦人の心と体の健康」と題しての講演会には、会場いっぱいに主婦の方々が来場し、うなずきながら熱心に聞き入っていました。



三笠村役場跡に記念碑 元職員らが建立

脇本小学校正門前の旧三笠村役場跡地に、このほど役場があったことを記す記念碑が完成し、3月3日、除幕式が行われました。

三笠村は大正13年から昭和28年に三笠町制がしがれられるまで。その後30年に阿久根市に合併。当時の人口は約9500人、役場職員は60人。記念碑は元職員らの募金で建立。「三笠村役場ここにありき」と記された碑を眺めながら、出席した元職員らは当時を思い出していました。



えくぼ

「親も子も一緒に」

グループ紹介
⑧7



つて欲しいと思います。

体力増進に役立てています。

元保母や助産婦、保健婦、教

私達のグループは発足して、
まだ一年にも満たない少人数の
集まりです。

子育て真最中、とあって、ど
うしても子連れでできることを
と考えた結果「自主保育」を目
標に、週一回、金曜日の午前中
約二時間弱、バドミントンや卓
球で思いきり体を動かし、育児
etcによるストレスの解消と

子供達もワクワクと保育所さ
ながら暖やかで、おかあさんも
友達ができて楽しく毎日が過ご
せたらハッピーだと思いません
か？

もし、一緒にしたいと思われ
たら連絡下さい。皆、優しくて
良い方ばかりです。⑧3568

代表者（坂之上ゆたか）

郷土資料館の展示資料紹介

空順法印御一代記

23

中央公園に祀られている真言

僧空順（玄空）（玄六）の一代記
（寺師三千夫編鹿児島民俗叢書
二によれば空順日記とある）国
分正福院より借用し写したもの
であると記されています。

百十六枚の和紙じ、縦三七横
五・裏に蓋付きの箱入りで、う
しろ七枚には伊呂波愚像雑歌四

十八首も書いてあります。

四十二枚目には「阿久根町十
二年の内五度の火事に付き阿久
根戸柱大明神に七日無言断食に
て祈念申しそれ故大事とまる」と
記されています。

空順は大口市羽月若王寺に生
まれ、十七歳で出家しました。
二十歳で攝津の理觀房に師事し、
修業を重ね、三十五歳のとき帰
郷しました。紫尾山、重留脇元
洞月、桜島と庵を移り最後は隼
人で石室に入り生きながら成仏
しました。



この間飢饉に祈り、病魔退散
を念じ、桶の被害を防ぎ、阿久
根の火を封じ、雨乞を祈り、御
須磨の櫻姫を折って十二代祖
豊の誕生を済したり、果ては諏
訪之瀬の篝火まで止めると加
持祈とうによって藩主にも信頼
され藩民の苦しみを救つたとい
われます。

こうしたこと記したのがこ
の一代記であります。

友だちの輪

(47)



宮原絹代さん(24)

- 趣味 ハンディークラフト
- 好きなことは 夢。
- 理想のタイプ 自分に正直で尊敬できる人
- 思い出 3.333の石段を手をひかれながら登段したこと！
- 何か一言 いつも笑顔でいたい……

※次の友だちを紹介してください

古里区の石澤孝子さん 次はあなたの出番です。

黒之浜区

図書館だより

善意
寄贈相次ぐ

市立図書館、郷土資料館へ平成二年度中に次の方々から寄贈がありました。

(敬称略)
近畿地区阿久根会 中津寅ス
ミエ 内山達四郎 竹原政子
石山謙三 野村京子 林 七郎
阿久根市社会福祉協議会 折口
ユキエ 宮内基吉 宮内宗太郎
御手洗敦子

その他多くの方々から献本並びに民具等が寄贈されました。

阿久根の文化財 二五〇〇円
阿久根のむかしばなし 二〇〇〇円
阿久根の地名 一四〇〇円

▽星新一「夜明けあと」▽小川洋子「妊娠カレンダー」▽藤堂志津子「雀姫」▽三浦哲郎「みちづれ」▽皆川博子「鶴屋南北冥府巡」▽山崎巖「五棱郭へ六万両」▽井沢元彦「恨(ハシ)の法延」▽北村薰「秋の花」▽群

ようこ「街角小走り日記」▽伊藤桂一「秘剣やませみ」▽笛沢左保「窓本武蔵5」▽杉本苑子「散華」▽夢枕獏「仰天文学大系」▽西村寿行「魔性の岩雲」▽花村万月「屠られし者、その血によりて」▽橋本治「流水桃花抄」▽藤沢周平「玄鳥」▽山田詠美「トランシュ」▽海音寺潮五郎「仇討騒動異聞」▽南本住士「ふいに吹く風」▽川本三郎「フィールド・オブ・インセンス」▽メアリー・ウェズレー「満潮」▽佐伯一委「一輪」▽村上政彦「ドライブしない?」▽中野翠「私の青空」

誠にありがとうございました。
市立図書館では、多くの貴重な資料を準備しておりますので気軽に立ち寄りください。

郷土誌の

斡旋について

田中常憲自選歌集 二五〇〇円
阿久根文化誌はんかぜ 一〇〇〇円
明治百年史の人びと 五〇〇円
庭の椿移すと掘れば傍へより亡母が使ひし雲丹鉤出で来
赤瀬川 海平三藏



昨年の台風に幹折れたる桜杷は地に伏し実をあまたもつ
天地も海も冒されし中東の罹災地の子等の未来を思ふ
琴平 川畑スマ
本町 河南 課
上野 河南誠一郎
停年を待たずに退きし職なれど病の癒えて日々に悔いなし
琴平 川畑スマ
本町 河南 課
上野 河南誠一郎
ひご椿落く咲きし一輪を目ざとく見つけ輪の啄む
赤瀬川 達矢 律
山の端に夕星光る香れつ方鶴の一つら北にむかへり
赤瀬川 達矢 律
明日はなき命と知るやトラフクに積まれし牛らのまなこ澄みを
り 脇本 宮原範子
墓の草とらんとすれば時を待つ土筆が二つ土より出づる
赤瀬川 葉瀬紀夫
再診に家族の如く迎へられ四つきの入院今は懐し
ボート部活に腰を痛めて入院のわが子を毎日見舞ふクルーラ
愛媛 小島幸太郎

阿久根短歌会



生

給油所の日曜当番店

○4月21日

ごめいふくを
お祈りします

死亡者	年齢	区名	地點
筒井宗四郎	65	(上野)	艶
岩崎	伊藏 83	(大川島)	子イ
東	ハギ 71	(大九)	日出島
落	良光 65	(落)	ユキ工
富澤寺ミ子	74 (駒馬場)	太田信子	
奥平	武夫 75 (中屋敷)	ミコ子	
大石	義隆 83 (町)一キ才		

ごめいふくを	お祈りします
死亡者 鮮	年(区名) 墓地
筒井宗四郎 65	(上野) 艶
岩崎 伊藏 83	(大川島) チイ
落 真光 65	(大丸) 日出長
高瀬牛ミ子 74	(駿馬場) 太田信子
奥平 武夫 75	(中屋敷) ミチ
大石 義隆 83	(町) キオ
大野 キオ 95	(桐野下) 深
田澤 ミワ 72	(倉津) 正美
堂山ケイ子 53	(浦) 勇
花田 黄 67	(的場) ヨシ
川畠ハツノ 90	(中屋敷) 道昭
寺脇 ミツ 81	(内田) 久
赤崎 ヨノ 85	(高之口) 万蔵
吉田アキノ 65	(牟田) 美義
福田 新吉 75	(佐湯) カホリ
濱崎 フデ 84	(新町) 太助
中村 玉代 32	(波留) 千加男
浦 麗雄 53	(高松) ミサ
川畑千枝子 61	(新町) 次雄
永井野末吉 93	(尾崎) 浩
秀平 審京 88	(浦) 宝
高録 一僚 76	(大林) 八千代川
大瀧ナフノ 82	(古里) 敏男
中湯平ワカ 101	(箕野) 斎藤洋三
倉津 善藏 87	(大川島) 利光
若松 吟雄 64	(戻無中) ナツキ
福田キヨミ 55	(佐湯) 清淳
野崎陸奥雄 66	(高之口) 和徳子
78 (駿馬場)	

次の方々から市社会福祉協議会に書典返し等の寄付がありました。ありがとうございました。

した。ありがとうございました。
（敬称略）
田）赤崎萬藏（高之口）若松昭
（尾崎）坂口邦（潤）鶴崎アイ
子（横浜市）吉田美義（牟田）
福田カホリ（佐潟）筒井艶（上
野）山口キヌ（横手）演崎太助

市役所、4月から

（新町）大田涼（尻無下）花田ヨシ（的場）中村哲志（波留）▽萬喜寄付○松木理香（波留）○働く婦人の家まつりのバザー売上金を寄付○市文化協会よりチャリティーショー益金を寄付○公善社、あくね舞祭、愛光舞儀社、京田舞儀社より灰塚供養共催者の志を寄付、福祉のつどい提供品バザー売上金十八万四千六百円（ボランティア基金として活用

人日

住民基本台帳人口と世帯数		
4月1日現在		
()は3月1日から		
人 口	28,263	(-209)
男	13,078	(- 96)
女	15,185	(-113)
世帯数	10,297	(- 28)

▽年金（市役所）相談
4月22日(月)
5月20日(月) 10時～16時
4月22日(月)
5月20日(月) 10時～15時
▽交通事故（市役所）
5月9日(木) 9時30分～16時

3月からダイヤ改正

列車時刻に注意を～JR

JRでは、3月16日から列車の時刻等が変更になりました。
ご利用の方は、ダイヤ改正後の時刻であるか、又は阿久根駅にお問い合わせください。

保健センターだより

健診診断を受ける6つのポイント

- 1** 年1回は必ず受ける **3** 検査機関はできるだけ同じところで
 **5** 健康診断の“メニュー”をよく知る **4** 精密検査をこわがらない
2 検査機関はできるだけ同じところで
 **5** 健康診断の結果は記録しておく **6** 家庭医に相談しよう
 

5月の行事

40歳以上のコーナー

◎健康相談

期日	時間	場所
1日(祝)	9:30~10:00	尾原山村開発センター
	10:30~11:00	米次公民館
7日(火)	10:00~11:00	保健センター
	9:30~10:00	久保下公民館
7日(火)	10:30~11:00	山下里公民館
	9:30~10:00	柳公民館
8日(水)	10:30~11:00	桑原城集落センター
	9:30~10:00	倉津公民館
14日(火)	10:30~11:00	市役所ロビー
	9:30~10:00	大川地区公民館
16日(木)	10:30~11:00	小麦公民館
	9:30~10:00	脇本地区公民館
17日(金)	10:30~11:00	大瀬公民館
	9:30~10:00	

◎ 基本健康診查

期日	受付時間	場所
1日(木)	13:30~14:00	尾崎公民館
7月(火)	*	弓木野公民館
20日(月)	9:30~10:00	九内公民館
	13:30~14:00	永田下公民館
28日(火)	*	山下里公民館
29日(水)	*	仲仁田公民館
30日(木)	*	木佐木野公民館
31日(金)	*	大原公民館

母と子のコーナー

◎奸細：乳幼學體驗

期日	内 容	対象者	場所・受付時間
8日(水)	4歳児歯科検診	S61.9.1~S61.11.30生	
9日(木)	2歳児歯科検診	S63.12.18~H1.3.20生	
14日(火)	1歳6ヶ月児健診	H1.9.1~H1.10.15 生	保健センター
15日(水)	3ヶ月児健診	H2.12.15~H3.1.31生	
17日(金)	妊娠健診	3月・4月の妊娠届出者	13:00~13:30
22日(水)	6ヶ月児健診	H2.10.1~H2.12.15 生	
24日(金)	3歳児健診	S62.10.1~62.10.31生	

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

5月21日(火) 13:00~14:00 保健センター
対象者： 歯科検診終了後 3ヶ月以内の者

◎日本脳炎予防接種

(受付時間：13:30～14:00)

講習会開催予定日接種券		(受付時間：13:30～14:00)	
	期 日	場 所	対 象 者
1回目	5月8日(木)	保健センター	• S 62.5.2～63.5.1生
	5月9日(金)	*	
	5月10日(土)	*	
	5月14日(水)	*	
	5月15日(木)	協本地区公民館	• S 61.5.2～62.5.1生
2回目	5月21日(火)	保健センター	
	5月22日(水)	協本地区公民館	• S 62.5.2～63.5.1生
	5月23日(木)	保健センター	

◎ポリオ(小児麻痺) 純ワクチン投与

期日	場所	受付時間	対象者
5月28日(木)	臨本地区公民館	13:30~14:00	
5月29日(金)	保健センター	*	H2.2.16~H3.2.15生
5月30日(土)	*	*	

日曜・祭日の在宅医さんの診 察時間は午前9時から午後5時 までです。急患の方以外はご遠 慮ください。
○4月21日
協本病院 752121(橋之西)
内山病院 751551(高松町)
○4月28日
堀切産婦人科 720263(高松町)
喜多医院 720038(大丸町)
○4月29日 (みどりの日)
浜之上医院 752600(駒馬場)
北国外科 720016(本町)
○5月3日 (憲法記念日)
大塚眼科 720306(浜町)
林胃腸科外科 733639(大丸町)
○5月4日 (国民の休日)
上野医院 720420(本町)
○5月5日 (子どもの日)
阿久根内科医院 720578(琴平町)
黒木外科医院 720200(下村)
○5月6日 (振替休日)
有村産婦人科内科 724180(篠町)
植村整形外科 721041(段
○5月12日
上園医院 721055(本町)
田中外科医院 730553(大丸)
救急の場合、市民病院はいつ でも対応します。

在宅医さん

平成3年度働く婦人の家前期講座のご案内

～たくさんのご応募をお待ちしております。～

ワープロ初級

ワープロの操作から簡単な文書作成まで
月・木曜日(6月のみ)14:00~16:00 10回

ヘルシー料理とお菓子作り

健康管理のための料理と家庭ができるお菓子作り
金曜日 10:00~12:00 15回

ワープロ初級

ワープロの操作から簡単な文書作成まで
月・木曜日(6月のみ)19:00~21:00 10回

家庭料理

マンネリの献立に変化ある一品を
月曜日 19:00~21:00 15回

女性講座

おしゃれ、美容体操、財テク法等
6月~11月 19:00~21:00 5回

百人一首

百人一首に学ぶ
木曜日 10:00~12:00 15回

紙粘土人形

手作りの楽しさを～
水曜日 14:00~16:00 15回

ペン習字

実用向けペン字を正確に美しく習得
金曜日 19:00~21:00 15回

民踊

踊りで健康づくり
水曜日 19:00~21:00 15回

保存食

ジャム、ジュース、シロップ漬け等
5月~9月 14:00~16:00 15回

夏休みふれあい講座

史跡めぐり、レクリエーション等
夏休み期間 10:00~12:00 3回

<昼>

<夜>

<短期>

●募集期間 4月15日(月)~4月25日(木)

●募集要項

1. 開校期間 5月下旬~10月

2. 受講できる人 18才以上で市内在住か市内在勤の女性

3. 受講料 無料 (ただし材料費は実費負担)

4. 申し込み方法

下記の要領で往復ハガキ又は電話で申し込んで下さい。

(電話の場合は、後日ハガキ代をいただきます)

(1) 希望講座名 第1希望・第2希望

(2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号

(3) 職業・有・無 (有の場合は勤務先・電話番号)

(4) 託児 有・無 (有の場合は子供の名前(ふりがな)・生年月日)

受講期間内は保母が託児をいたします。(ただし、満2才~学齢前)
夜間は行いません。

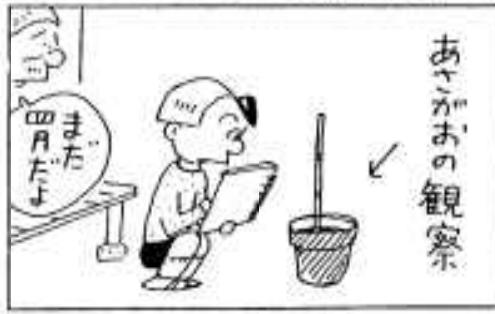
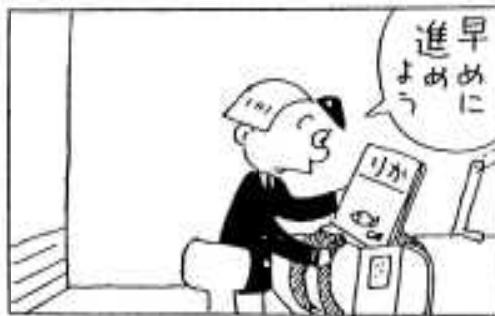
5. 受講は1人1講座ですが、募集人員に満たない場合は重ねて受講できる場合もあります。

(応募者多数の場合は公開抽選を行います。4月30日(火)午前10時 働く婦人の家)

6. 開校日等については、後日ハガキでお知らせします。

〔お問い合わせは〕阿久根市働く婦人の家 ☎ 733-769

やわらか君



新しく広報を担当いたします。
電話で「ハイ、広報係です。」
という自分に、まだ異和感を感じておりますが、先輩や市民の方々のアドバイスを受けながら、正確で楽しい市報づくりを心がけてゆきます。ご協力よろしくお願いします。（中野貴文）

市では、平成3年4月より一般廃棄物の処理及び清掃に関する法律第七条の規定により、事業活動に伴って排出される一般廃棄物（事業所ゴミ）の収集はしないことになりましたので、事業者は自からの責任において処理をされるか、自からできな場合は、次の市許可業者へ収集を委託されるようお知らせします。

▽南朝日産業
▽落 秀喜
▽川畠 親夫
▽腰元 幸信
▽馬見塚二義
▽② 0 1 7 3
▽③ 3 6 7 2
▽④ 1 4 5 5
▽⑤ 1 9 4 5
▽⑥ 0 3 8 8

▽海技免状の更新

▽海技免状の有効期間は五年です。有効期間満3日以前一年の間に更新を受けないと免状は失効します。

▽免状が失効した方は、失効再交付講習を受講して再交付申請を行ってください。

▽旧様式の四級小型船舶操縦免状は、次のとおり交付日に応じ新様式の免状に引き換えて詳しくは、市環境保健課へお問い合わせください。

大丈夫ですか!?

問い合わせください。
☎ 03-3111-1211 (内) 1433

詳しくは、最寄りの海運支局へおたずねください。

旧様式の交付日	新様式への引換期間
昭55年4月1日	昭52年10月1日
平4年4月1日	昭55年3月31日
平3年4月1日	平4年3月31日
平5年3月31日	平5年3月31日

銃砲刀剣類登録審査

県教育委員会では、平成3年度銃砲刀剣類登録事務を次のとおり実施します。

▷ 審査日

平成3年5月14日(火)
7月9日(火)
9月10日(火)
11月12日(火)

平成4年1月14日(火)

▷ 時間

10時~15時
(但し、12時~13時は休憩)

▷ 会場

自治会館（鹿児島市山下町）

▷ 持参品等

- 登録しようとする銃砲刀剣類
- 印鑑や登録手数料(1件4500円)など

詳しくは、県教育庁文化課へ
☎ 099226-8111 (内) 3913

水質検査

平成3年度の一般家庭等の水質検査日程は下記のとおりです。

受付は午前中で、印鑑と手数料(4120円)をご持参ください。

お問い合わせは、出水保健所まで。☎ 03-3111 (内) 305

月	受付日	月	受付日
4	15日・22日	10	14日・28日
5	13日・27日	11	11日・25日
6	10日・24日	12	2日・16日
7	1日・15日	1	6日・20日
8	5日・19日	2	3日・17日
9	2日・17日	3	2日・9日

編 集 後 記

市役所の4月一日付の異動により広報担当を変わることになりました。広報を担当して五年いろいろな思い出がありますがこの仕事は市民の皆さん方のご協力なしではできないものであり、それだけに心から感謝しているところでございます。本当にありがとうございました。

今後とも「広報あくね」をご愛読していただき、後任へのご協力もよろしくお願いします。

(尾上英二)